

仙台市立上杉山中学校



校長 吉田 知彦 先生



PTA会長 五十幡 泰 さん

◇◇ 令和5年度 協働型学校評価重点目標 ◇◇

明るい挨拶ができ、誰かのために行動できる生徒の育成

上杉山中学校は、藩政時代に杉の木が繁茂し、屋敷町として栄えていた地域にあります。昭和22年に仙台市立第四中学校として創立し、昭和24年に上杉山中学校として校名が変更された、現在に続く77年の歴史ある中学校です。生徒たちは三大大行事である合唱祭・大樹祭・球技大会を柱に様々な活動に取り組んでいます。大切な自分と「誰かのために」、そして「明日の笑顔のために」日々活動している素敵な生徒たちとPTAの活動をご紹介します。

大樹祭



『生徒たちに楽しんでもらいたい!』という思いのもと、大樹祭のランチタイムに昼食提供として企画、開催された「**ウーバー上杉**」。
厳しい暑さの中でしたが、生徒たちに無事に配達完了!! 保護者の方からも「お弁当作りをお休み出来ました!」というお声をいただくことができ、皆さんに喜んで頂ける企画となりました。



「PIECE×PEACE～繋がれ上中生～」をスローガンに、2日間の日程で行われた大樹祭。

1日目の「展示・ステージの部」では、各教科・文化部のステージ発表や、個人研究・生徒1人1人の個性溢れる作品の展示などが行われ、2日目の「YOSAKOI」では、2、3年生が迫力のある素晴らしい演舞を披露し、「上中魂」を会場に響かせました。



ありがとうを伝えたい人



吉田知彦先生は令和3年に上杉山中学校第26代校長として着任されました。本校ホームページ内「上杉山中blog」を自ら更新され、イベントや日常の何気ない事も読みやすく掲載されています。また、学外イベントにも足を運び激励して下さります。いつもすてきな笑顔で「ありがとう」を伝えてくださる温和伶俐な先生です。



技師の國永眞久さんは、校内外清掃・整備・修繕をしてくださります。

今年は暑い日が続いてご苦労されたそうです。しかし、「生徒さんから元気な挨拶をもらえることがとても嬉しい」とおっしゃってくださいました。

